

# 屋上防水改修工事により、 利用者や避難者に安全・安心な施設を提供する

## 【対策】94 国立女性教育会館の施設の安全確保等対策

対策概要：災害時には地域の避難所として活用される国立女性教育会館の各種施設について、屋上の経年劣化や随所の漏水が発生しており、利用者や避難者の安心・安全が脅かされる状況であることが判明したため、該当設備の対策等を実施する。

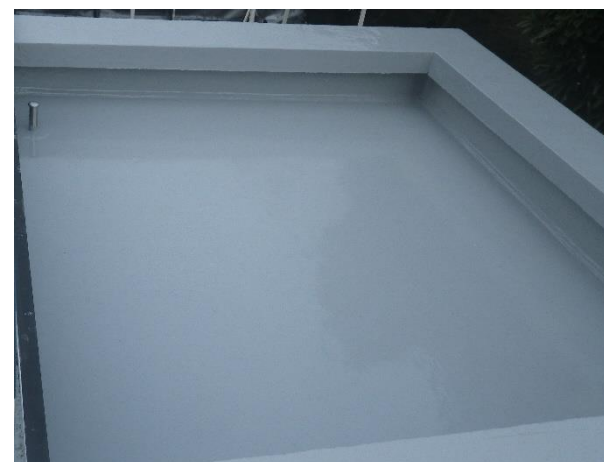
府省庁名：文部科学省

## 【事例】独立行政法人国立女性教育会館屋上防水改修工事

- 実施主体：独立行政法人国立女性教育会館
- 実施場所：埼玉県比企郡嵐山町
- 事業概要：埼玉県・嵐山町・会館の三者協定により、国立女性教育会館は、災害時には地域の避難所として活用されることになっているが、国立女性教育会館の各種施設について、屋上の経年劣化や随所の漏水が発生していたため、令和4年度に主要建物（本館管理棟・実技研修棟・研修棟・宿泊棟（A・B・C）・浴室棟・プール棟・体育館）の屋上防水改修工事を実施した。
- 事業費：1.4億円  
（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）1.1億円）
- 効果：雨水の浸水やそれに伴う建物劣化を防止し、平常時の研修・宿泊利用及び災害時の避難所利用において、安心・安全な施設を提供できる。



浴室棟屋上（施工前） 既存防水層の著しい劣化（亀裂・はがれ）が見られる。



浴室棟屋上（施工後） 既存防水層を覆うようにウレタン塗膜防水を施工し、新たな防水層を形成した。